



CYBERDYNE

2019年3月期

第3四半期決算説明資料

CYBERDYNE株式会社

2019年2月14日

連結業績 - Q3(9ヶ月累計) 比較



当期損益： 181百万円改善 (+46.6%)

(百万円)

	FY2017 Q3累計	FY2018 Q3累計	増減額	増減率	
売上収益	1,164	1,234	+70	+6.0%	レンタル売上増加 P5-6参照
売上総利益	815	886	+70	+8.6%	粗利率向上(70.0%→71.8%)
営業利益	-390	-378	+12	+3.0%	研究開発費 +72M
当期利益 (親会社帰属)	-389	-208	+181	+46.6%	投資有価証券関連 +132M (内訳) 評価益 +182M 繰延税金費用 △50M

連結業績 - Q3(四半期) 比較



四半期黒字 (28百万円) : 110百万円改善

(百万円)

	FY2017 Q3	FY2018 Q3	増減額	増減率	
売上収益	402	482	+80	+19.8%	海外売上増加 +35M
売上総利益	290	356	+66	+22.8%	FY2018 Q3 粗利率 73.9%
営業利益	-75	-110	-35	-45.8%	その他収益 △93M
当期利益 (親会社帰属)	-81	28	+110	-	投資有価証券関連 +122M (内訳) 評価益 +172M (*) 繰延税金費用 △50M

*当社保有の非上場株式（業務提携や資本提携を行なっている独自技術を持ったスタートアップ企業）について、IFRS第9号「金融商品」に基づき公正価値を算定したことによるものです。

連結業績推移



【2019年3月期 第3四半期：連結損益計算書】

(百万円)

項目	FY2017 【Q3累計】	FY2018				増減額	増減率
		Q1	Q2	Q3	【Q3累計】		
売上収益	1,164	335	417	482	1,234	70	6.0%
売上原価	349	103	119	126	348	-1	-0.1%
売上総利益	815	232	298	356	886	70	8.6%
研究開発費	621	217	284	192	693	72	11.7%
その他販管費	831	295	251	305	851	20	2.4%
その他収益(費用)	246	74	175	31	281	34	13.9%
営業利益	-390	-207	-62	-110	-378	12	3.0%
金融収益(費用)	8	11	5	171	187	179	-
その他	-7	1	15	-33	-16	-9	-
当期利益 (親会社帰属)	-389	-195	-41	28	-208	181	46.6%

*IFRS調整：その他販管費 外形標準課税（資本割）賦課基準日（Q4）一括計上予定（FY2017 Q4 214M / FY2018 Q4 241M）

連結売上実績（取引別）



レンタル保守売上増加 +61M (+7.7%)

(百万円)
カッコ書きは構成比

	FY2017 【Q3累計】	FY2018 【Q3累計】	増減額
レンタル 保守	789 (68%)	850 (69%)	61
製品販売	140 (12%)	143 (11%)	3
サービス	235 (20%)	241 (20%)	6
合計	1,164 (100%)	1,234 (100%)	70

- ・ 医療用HAL +68M
- ・ 作業支援用 +35M
- ・ 介護支援用 △34M (*)

*前期の補助金による短期レンタル終了の影響

連結売上実績（地域別）



海外売上高増加 +63M (+52.0%)

(百万円)

カッコ書きは構成比

	FY2017 【Q3累計】	FY2018 【Q3累計】	増減額
日本	1,043 (90%)	1,050 (85%)	7
米州	— (-%)	32 (3%)	32
EMEA	121 (10%)	118 (9%)	-3
APAC	— (-%)	34 (3%)	34
合計	1,164 (100%)	1,234 (100%)	70

FY2018 11月よりマレーシア導入
(HAL 24台導入)

本書には、当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が本書作成時点において入手した情報に基づきなされたものであり、当社が何らの検証を行っておらず、また内容を保証するものではない公開情報を含んでいます。当社はこれらの記述を更新する義務を負っておりません。

当社および当社グループに関連する見通し、計画、目標は、当社が合理的と考える前提のもとに記述がなされていますが、これらの将来に関する記述は、当社の将来の業績を保証するものではなく、これらの記述において表現または暗示されている当社の将来の結果、業績、成果、財政状態と著しく異なる実際の結果、業績、成果、財政状態をもたらす可能性のある、既知および未知のリスク、不確実性、その他あらゆる要素を含んでいます。

CYBERDYNE株式会社